

技術・ものづくりによるお客様・社会への貢献



新光電気グループは、ものづくりにおいて業界一、世界一の品質を目指し、お客様の期待に応える優れた製品の開発・製造に注力してまいりました。私たちは、発想と行動の原点を常にお客様に置き、お客様の成功に貢献し、ともに成長し、世界中のお客様から信頼されるビジネスパートナーとなることを目指しています。

品質でお客様と社会の信頼を支える

新光電気グループは、ものづくりを通じて社会の発展、人々の豊かな暮らしに貢献するとともに、お客様にご満足いただき、信頼していただける製品をご提供することを目指しています。新光電気グループは、品質を事業活動の根幹に関わる事項としてとらえ、その維持・向上に日々たゆまず取り組みます。

品質方針

私たちは「品質方針」に基づき、価値の高い製品とサービスで、お客様と社会から信頼される企業であり続けます。

品質方針

新光電気工業グループは、SHINKO Wayの企業理念に基づき、品質でお客様と社会の信頼を支え、お客様が期待するレベルの製品とサービスを誠実に提供する企業であり続けます。これを達成するため、全社員が次の指針で行動します。

【行動指針】

1. お客様第一優先に徹した品質追求
2. 変化を先取りした品質づくり
3. 社会的責任を果たす品質の確保
4. 五ゲン主義（現場、現物、現実、原理、原則）による継続的な品質改善
5. 品質を考える人づくり

新光電気工業株式会社
代表取締役社長

製品の質・仕事の質を高める品質基礎教育

お客様や市場のニーズの変化は速く、これらを的確にとらえ、さらなるお客様の満足度向上のため、関連部門に対して継続的に品質基礎教育を行っています。2019年度には、従来の品質関係教育体系を見直し、品質基礎教育1と品質基礎教育2の2コースを開講しました。また、さらなる品質マインドの醸成・向上を目的に、品質関係業務従事者向けに品質基礎教育3を開講し、実務に直結した支援活動を行っています。

■品質基礎教育1<主に製造業初従事社員向け>

品質問題が企業や社員に与える影響を紹介し、品質問題発生を防ぐために自分達はどう考え、どう行動するかを学ぶコース。

■品質基礎教育2<主に中堅社員向け>

品質基礎教育1をベースにしてより高度な品質管理の考え方と仕組み、業務の中での品質管理の重要性、社内で使われる手法や仕組みを学ぶコース。

■品質基礎教育3<品質関係業務従事社員向け>

品質管理の専門的な役割を理解して、関係部門と連携して品質管理を進める重要性を学ぶコース。

展示会への出展

お客様や市場のニーズをとらえる機会として、また新製品・新技術を中心に新光電気グループの製品をわかりやすくご説明するため、国内および海外で開催される展示会への出展をこれまで継続的に実施してきました。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点より、展示会への出展は見合わせることにしました。

お客様への対応

新型コロナウイルス感染症の影響で、お客様においても感染防止のための行動規制、在宅勤務が導入され、以前のような訪問による直接面談が難しくなっています。

当社はお客様サポートへの影響を最小限に抑えるため、早期に在宅勤務の体制を整え、オンライン会議等を駆使したコミュニケーションの維持・強化をはかっています。

また、海外の拠点においても、現地の行動規制や行政機関からの要請に従い、在宅勤務ができる体制を整えました。状況に応じ臨機応変に対応できる体制で、お客様のご要望にお応えしています。

安全と信頼への取り組み

安全保障輸出管理について

当社は安全保障貿易管理関係法令を遵守し、違反を未然に防ぐための内部規程「安全保障輸出管理規程」を制定し、適切な安全保障輸出管理を実施しています。

また、新入社員や新任管理職、輸出製品に携わる社員への定期的な教育を通じ、法令遵守の意識を高めています。